※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。 (一財) 全国地域情報化推進協会 御中 2019年8月8日 報告日 派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目) 地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。 記 1. 申請団体情報 1-1. 申請団体 広島県 代表者名 団体名 湯崎 英彦 商工労働局 担当者部署 連絡先電話番号 082-513-3348 担当者役職 連絡先E-mail 担当者氏名 住所 730-8511 広島県広島市中区基町10-52 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力) 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。 アドバイザー 中尾 彰宏 大変よい 評価 アドバイザーが持つ先進的な知見と、ワールドワイドな観点から具体的なアドバイス・評価をいただくことができ、大変参考 上記評価の理 となった。当日会場に参加された方々からも高い満足度を得られたという評価が多く、好評であった。 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に) なし アドバイザー への要望事項 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績 終了時刻 内休憩時間(分) 活動時間(分) 派遣日 開始時刻 3-1. 活動 2019年8月7日 13時30分| 17時30分 240 3-2.イノベーション・ハブ・ひろしまCamps 会場名 最寄駅 本通 紙屋町1-4-3エフケイビル1階 派遣場所 所在地 最寄駅からの交通手段 徒歩 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可 ○掲載可 掲載許可 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果 人数 5-1. 支援を受けた対象者 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員,一般,企業等 50 人 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 5G等の最新技術を利活用したプランを公募し,特に優秀な提案に対して,広島県より具体的な支援 事業の課題・問題点 を実施するにあたり,どの提案が優秀であるか判断ができない。また,審査を公開で行うため,会場 (具体的にご記入下さい) へどの提案内容が優秀であるか説明義務があり、5G等により多く知見を持ち、同様の審査会に参加 したことがある有識者による説明が必要である。 優秀なプランを選定するとともに、参加した方々が納得する説明ができる。 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい) 先進的かつワールドワイドな観点から個別具体的なアドバイスをいただくことができた。最終審査会 アドバイザーに支援を受けた内容 に残った5件の提案について、それぞれ評価される点、不足している点を丁寧に説明いただき、次の (具体的にご記入下さい) アクションに繋がるアドバイスをいただくことができた。 特に5G領域において、まだ一般的に知られていない技術的要素についも、アドバイザーが持つ知見 支援を受け改善又は解決された内容 によってその内容を紐解くことができるなどの効果があった。 (具体的にご記入下さい) 具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ①事業に係る計画書等を策定できた イベントを通して、3件の具体的な事業計画が実行されることとなった。 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果 アンケートの内容と分析結果 についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 口頭による聞き取りで十分であると判断し、用紙によるアンケートは実施していない。口頭ベースで は、聴き取を行ったすべての参加者から、高い満足度を得たという結果を聴き取りしている。

最も当てはまるものリストより選択下さい

イベントを通して、3件の具体的な事業計画が実行されることとなった。

5-3. 今後の計画

事業の最終的な目指す姿

①予算は確保済みであり、年度内に推進する

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

